

松江市立 大庭小学校

[トップ](#)[トップ](#) > [コンテンツ](#) > [校長BLOG](#) > [記事一覧](#) > 10月の大庭小日記[お知らせ](#)[学校紹介](#)

コンテンツ

10月の大庭小日記

2023年10月31日

[コンテンツ](#)[校長BLOG](#)[事務室より](#)[欠席・遅刻システム](#)[気象・警報時等対応](#)[コロナ関係](#)[入学関係](#)[新年度の書類提出](#)[職員関係](#)

10月31日(火)

10月最後は快晴です。

生活科、理科、体育 3学年が校庭で学習しています。

感染も心配なので外が一番安心かもしれません。

音楽会は延期にしましたが、仕上がりはその分より良くなるはずです。

お楽しみに。



10月27日(金)

学校運営協議会を開催しました。

写真を撮り忘れましたが、地域・保護者と学校が協働して地域の子どもと地域の未来を考える機会となりました。それぞれにご協力をお願いすることになります。

ぜひ、多くの方に**大庭小学校のサポーター**となっていただきたいと思います。

10月26日(木)

4年生は社会科の学習で日吉の切通の学習に出かけました。



講師は昨年度、本校の職員のI先生。

お世話になります。

実際の現地を見るとこれが重機のない人力のみで行われた大事業であることに驚きます。



学校から歩いての往復ですので、ずいぶんお腹もすいたことでしょう。

風土記の丘でおいしいお弁当をいただきました。



あちこちに掲示もあって充実した見学設備となっていました。
よろしければ、子どもさんをガイドに秋のお散歩に出かけられませんか？



こちらは2年生の算数、掛け算の学習です。

6個入りのスイートポテトが4箱あります。全部で何個あるかを考える場面でした。
これまで、子どもたちは、掛け算の式の表し方「一つ分×いくつ」ということを学んでいます。
答えは、実物やそのかわりのおはじきなどを数えて出しているのですが、今回はひと箱を除いてフタが閉まっています。
さて、どうしましょう？というのがこの時間の課題。
子どもたちは、順々に足すことを考えました。
式にすると、 $6 \times 4 = 6 + 6 + 6 + 6$ ということです。
同じ数や量で足し算をするときには、掛け算の式にすると便利だねと教師がまとめました。
これから掛け算九九の構成や暗記に進みます。
その時に、この便利だねという実感が残っているはずですね。-



今日は本当にいい天気でした。
最後の一枚は、その中での1年生生活科。
何も見つけに出かけたのでしょうか。



10月25日（水）

4年生は算数で「たす」「ひく」「かける」「わる」が混じった計算をしています。

どの計算からやるか順序を考えて計算していくわけですが、一つ一つの計算は難しくはありません。

これがスラスラできるようになると賢くなった気分になれます。

ルールは2つ。

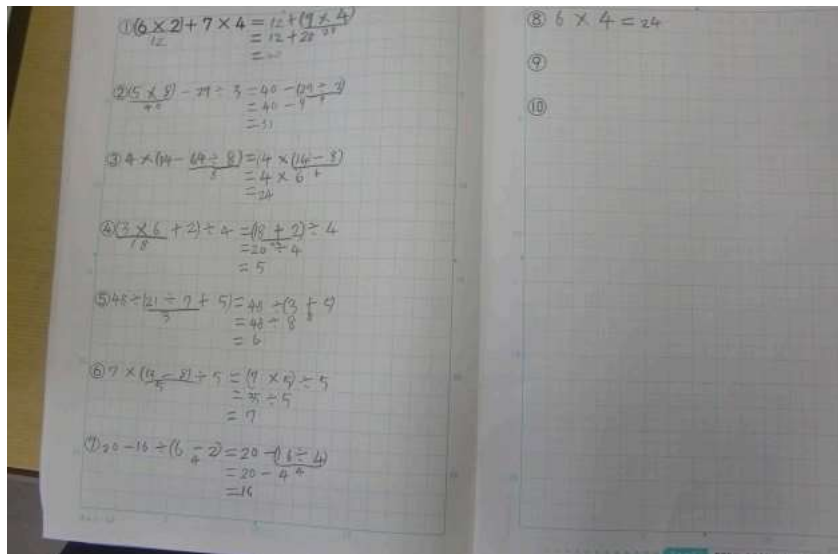
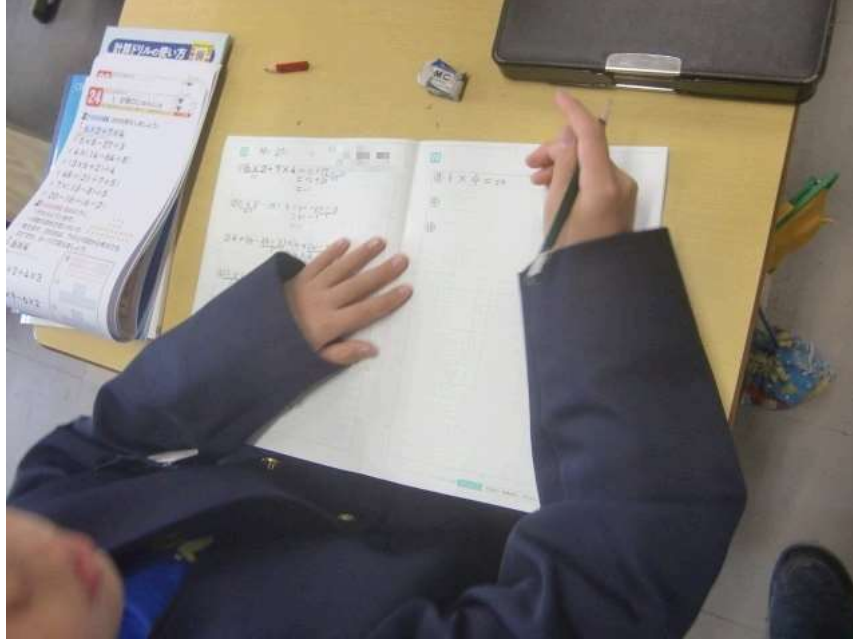
①掛け算と割算が先、足し算と引き算は後

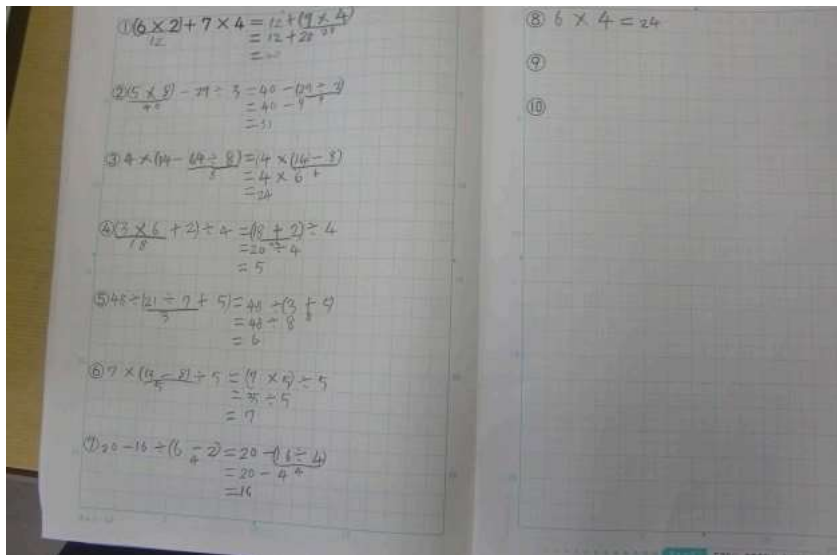
②（ ）の中は最優先

最初はとても難しいと思ったことも、練習すると自動化していきます。

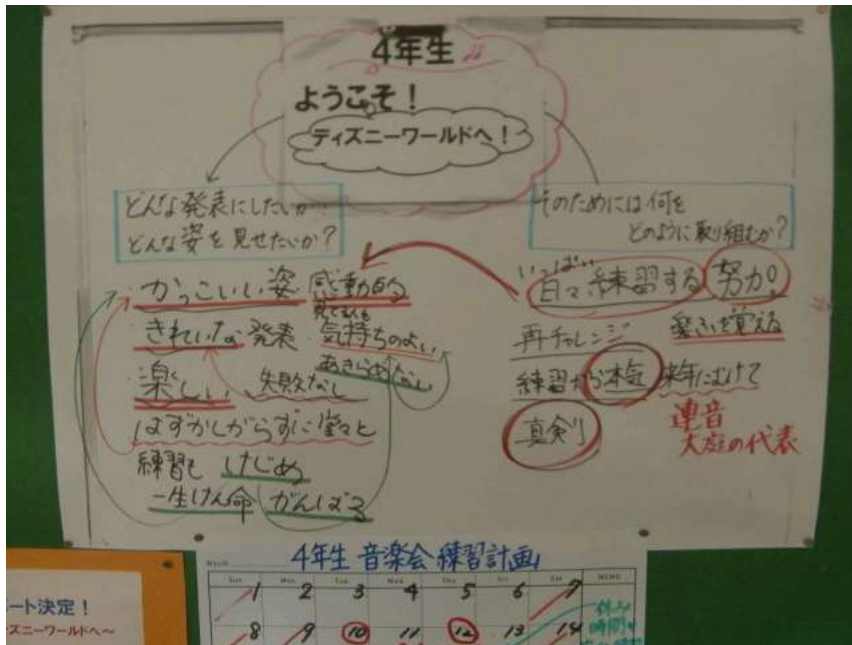
自転車や車の運転なども同じですね。

中学校の方程式などにもつながります。





こちらは4年生前の掲示。
 どんな音楽会にしたいかを話し合った記録のようです。
 すばらしい本番のためには、地道な練習が必要ということでしょう。
 行事にはどのように取り組むか目標を持つことが大切ですね。
 11月2日に発表した後のふりかえりもこの目標に基づいて行うことになります。



音楽会とその練習を6回行なっている6年生。
 練習の姿にも成長を感じます。
 できましたら、全学年をとおしてご覧いただくと幸いです。



10月23日（月）

今日から**音楽会の体育館練習**が始まりました。
本番と同じ場所での練習です。
ちょうど2年生の決めポーズを撮影することができました。



以前紹介した**4年生のヘチマの絵**こんなふうになっています。
小さくなってヘチマの遊園地で遊んでいるのでしょうか。
とても楽しそうに創作していましたよ。
特に様々な緑を作って塗分けていました。
人間が識別できる色は100万色以上といわれますので、**無限の緑**ができるはずです。
出来上がりが楽しみです。
また紹介しますね。





10月22日 (日)

公民館祭り、5年生のエプロンを代表で出品しました。

ボランティアのみなさま ご覧いただいたみなさまありがとうございました。





[051022地区文化祭展示.pdf \(PDF 701KB\)](#)

10月20日（金）

音楽会まであと10日。

学校のあちこちから音楽が聞こえてきます。

2年生は、鳴子やエイサーだいをもって踊ったり、鍵盤ハーモニカで山のポルカを練習したり、自分の役割の練習をしています。

きっと昨年の音楽会のイメージを持って取り組んでいるはずです。

どんな発表になるか楽しみです。

1日のリハーサルには、校区内の幼児教育施設の年長児さんもお招きします。

2日の本番は、ご家庭のみなさまが観客です。

心を込めてお待ちしております。

※校庭を駐車場として開放しますが、入場にお時間がかかるかと心配します。

できるだけ、自家用車以外の方法でお越しください。





10月19日（木）

今日はさわやかなよい天気でした。

四年生が理科で**ヘチマ**の観察…？

とっていると、画板と画用紙。

どうやら図工のようです。

どんな絵になるか楽しみです。

そういえば、昨日の講師さんも図工では一人一人作品を作るように、ほかの教科でも自分で探求サイクルをまわせるはずと
言っていました。

体育科は、今日は跳び箱6段とみんな同じ課題に取り組むのではなく、一人一人に応じた課題に取り組むことも例に出され
ました。

他の教科が図画工作科や体育科に学ぶことが大事なのかもしれません。



こちらは**5年生「食の指導」**です。

栄養のバランスをとることの大切さを学習しました。

今の生活の向上を目指す学級活動は、①課題を把握し、②その解決策を学級で話し合い、③最後は解決策の中からこれから
どう取り組むか一人一人が自己決定するという学習過程を取ります。

左のグラフは①課題把握で「好きなものだけを食えると良くない理由」

ちょうど板書している「きれいなものを一口でも食べる」「野菜から食べる」などは②になる子どもらしい解決策ですね。

栄養教諭と学級担任のTTですが、板書からも学習過程がよく分かります。

さて、③で一人一人はどのように自己決定をしたのでしょうか？

給食に変化はあったかな？



10月18日（水）

2年生は、町たんけんのまとめをしていました。

デコレさんを訪問したチームの子に聞くと、というよりは伝えたいことがたくさんあってどんどん話し始めたのですが・・・ここが大庭の子のよいところ！

「デコレは、くらしをデコレーションしてほしいと思ってつけた名前なんだって」などなど。

小学校の学習では体験を大切にしますが、体験すれば、知りたいことや伝えたいことがたくさん見つかります。

これを言葉にして思考力を育てていくわけですね。

昨日は、島根大学附属学園にいて、年長児の保育と小学校1年生の授業を参観しました。

どちらも、体験が言葉を、思考力を育てていました。

「一人一台端末の活用と探求的な学習による高次な資質・能力の育成」という講演もあったのですが、

「これからは個別の知識については、AIドリルが得意とする分野で、個別の学習が中心となるだろう」

「学校で学ぶべきは探求（課題解決）のサイクルを回しながら、知識の質を上げていくこと、つまり構造化された知識を持つことだ」

「これからは、答えのない課題に力を育てなくてはならない。だから、授業は当然変わらなくてはならない。個別に課題解決をするときにICTの活用が生きてくる」

おそらく2年生の学習は、その入り口にあるはずです。





10月17日（火）

松江市教育委員会の副教育長をはじめ5名の方の訪問がありました。

1時間ほどですが、全学級を見てもらいました。

松江市立の全小中高等学校をまわっておられます。

学校数が多いので大変だと思いますが、教育委員会と学校現場が近い関係であるということは、とても良いことだと思います。

写真は、1年生の教室をご覧いただいているところです。

内容は100玉そろばんの数唱。声を合わせて1！2！3！

よい姿勢。良い声。





10月16日（月）

今日は休み時間に**避難訓練**を行いました。

1・2年生は話し声も多かったように思いましたが、3年以上は真剣な顔が多くみられました。

校庭に避難完了した後で教頭が話していましたが、放送は黙って動きを止めて聞くことはとても大切です。

今回は家庭科室から出火という想定でしたが、これを聞き漏らすと危険な方向に動くかもしれません。

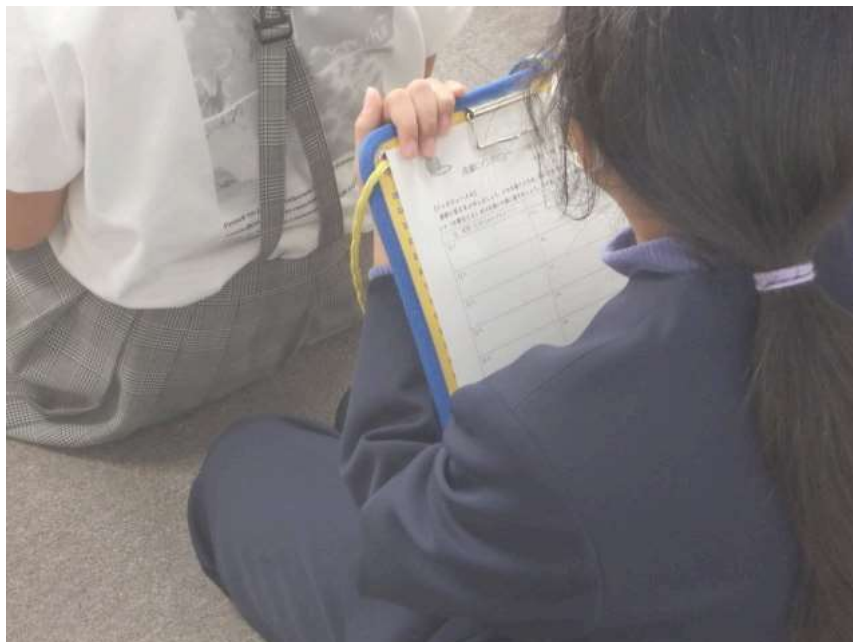
普段から、話を聞くこと、話すほうは大事なことを話すことに気を付けたいと思います。

（訓練に集中していたので、写真忘れました）

午後には、**5年生が先輩にインタビュー**ということで、スサノオマジックの元選手、現スタッフの安部潤さんをお招きしました。

バスケットボールをしている子は目が輝いていましたよ。





安部さんは大庭小学校の25年前の卒業生。

印象に残った言葉を紹介しします。

「スポーツ選手を目指すには規則正しい生活が大切」

「野球部に入ろうと思っていたけれど、なかったのでバスケ部に入った」

「練習は楽しんでやる」

プロの選手として生活していけるのは、その種目を行う選手のうちほんの一握りです。

プロ選手として終わった後もその種目にかかわる人生や

プロ選手になれなくともその種目にかかわる人生や

その種目から広がる人生に

触れるきっかけとなればよいなあと思いました。

バスケが好きからは、**無限の広がりがあるはず**です。

日本には**1万7千もの職種**があるそうですから。

そして、毎日新しい職種が生まれているはずです。

安部さん 貴重な時間を後輩のためにありがとうございます！！

10月13日（金）

いかがでしょうか。この風景。

大庭と竹矢の6年生が一緒にかんなび山（茶臼山）に登りました。

天候にも恵まれ、素晴らしい風景が広がっています。





小中一貫教育を進めていく中で、ここ数年やりにくかった小学校交流の機会としての登山です。山頂での自由時間の間に、いつのまにか、学校の隔てなく、おしゃべりが始まります。半年後に、中学校に進学したら同じ湖東中生です。顔見知りができるので安心して中学校に進学してほしいと願っています。



大庭小学校はかなり小さく見えました。



登ったかいがあるというものです。
ご家族でもいかがですか？



10月12日（水）

本日は授業公開日でした。

校長は、出張のため授業直前に学校を離れましたが、たくさんの方に来ていただけたようです。
駐車場保護のため、自家用車以外の方法でご来校いただいたみなさま、ありがとうございました。

さて、午前中の授業6年生国語の教科書教材は「**海の命**」です。

長く、教科書に載っていますので、ご存じの方も多いかと思う名作です。

6年生の保護者様、機会がありましたらご一読ください。

主人公 太一の心情変化が複雑で、なかなか骨のある作品ですが、6年生はみんなで思考して、作品の主題に迫っていきました。



教科書でこうした骨のある作品を読むことで、物語から小説へと読書のレベルが上がっていくことを期待しています。また、本をめぐる意見を交流する楽しみも学んでほしいと願っています。

10月10日(火)

「〇〇先生が子どもの頃は、この日が体育の日でした」

とお昼の放送・・・いや、確かに今の子どもたちは知らないですよ。
今朝はちょうど通学時間帯に大雨でかさがあってもびしょ濡れでした。
市内でもインフルエンザも増えてきているので、調子を崩さないといいのですが・・・
校庭も水たまりですが、子どもたちは元気にサッカーをしています。



他の子はどうしているかと校内を回ってみると、
図書館には貸し出しの行列ができています。



校内音楽会に向けて自主練する姿あり、



大縄跳びあり、



一輪車あり、



花いちもんめあり、



ブランコあり、



思い思いに休み時間を楽しんでいましたよ。
帰るころには虹がかかっていました。写真だと薄い・・・
明日も元気でいらっしやい。



10月6日（金）



今日は、島根県の**小学校長が全員参加する研究大会**で江津にきています。

新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの大会でした。

午前中は、江津市で起業した方3名をゲストにシンポジウムです。

江津市は起業家を育成するビジネスプランコンテストを行っており、たくさんの起業家の方が活躍されています。

テーマは「**これからの未来を生き抜いていくには**」

起業家精神というのは『**高い志と倫理観に基づき、失敗を恐れずに踏み出し、新たな価値を創造していくマインド**』と武蔵野大学アントレプレナーシップ学部長の伊藤羊一さんは言います。

自分なりに「**世の中のために身近な課題を発見・解決していこうとする考え**」だと思っており、起業するかどうかに関わりなく誰もが（もちろん子どもたちにも）持っていたい考えです。

登壇された方の言葉にはこれからの学校に大切なことがたくさんありました。

- ・ **変えたい社会課題がある**
- ・ **パラレルワーカーとして生きている。やりたいことは1つに限定する必要はない。**
- ・ **小学1年生のときの「お花係」が今の起業につながっている。**
- ・ **失敗はしたことはない。失敗はつねに次への糧となっている。**
- ・ **子どもたちには、先生と保護者以外に大人と話す機会が少なすぎる。**
- ・ **名詞的な好き（ケーキ屋さん）から動詞的な好き（作るのが好き、喜んでもらえるのが好き、いろいろ工夫するのが好き・・・）へと好きを変えると選択肢が広がる。**
- ・ **DOどうするかよりもBEどうありたいかが大切。ここがぶれなければ、やり抜ける。**
- ・ **これからの社会を大人も学び直す必要がある。今までの価値観で子どもに語ることの危険性。**
- ・ **自分の好きだったこと、嫌だったことを思い出すと進む先が見つかる。身のまわりの体験から。**
- ・ **自分の心の顔と外見の顔は、同じ？自分の思ったことが出せることが大事。**

特に保護者のみなさまにお願いしたいのは、次の言葉です。

・ **夢を笑わない**

子どもが、自分の夢を語ったときに、親心からもっと安定した将来をと言いがちではと思います。

これを続けられると、自分に自信が持てなくなります。

起業家精神は「やってみよう」「やらなくては」という気持ちから始まるはずです。

私も、今より1歩でもよい学校を創るべく起業家精神を持ち続け行動しようと思った時間でした。

午後は課題別分科会。県内のいろいろな学校の様子を聞くことができ、勉強になこちらも勉強になりました。

10月5日（木）

3年生が社会科見学で**ひまりさんの見学**をしました。

お店の中、バックヤードの見学と お店の方への質問の時間をいただき1時間があっという間でした。

子どもたちはいつものお店の秘密を探ろうと興味津々。

質問の時間が少し余ったようなので、私も質問させていただきました。

「教員のやりがい、喜びは、子どもたちができるようになったりわかるようになったり成長する姿を日々見る事ができます。ひまりのお店のやりがい、喜びは何ですか？」

『**おいしいものを届けることです。おいしかったと言ってもらえるとうれしいです。ここがよつとという感想もうれしいです。』**

子どもたちが見つけた秘密もすべて「おいしいものを届けたい」につながっているのでしょうか。

これからも、たくさんの職業に触れ、働く喜び、人の役に立つ喜びを子どもたちに感じてほしいと願っています。





午後は連合音楽会ですが、撮影NGのため・・・

10月4日（水）

5年生が出演する連合音楽会の壮行演奏会を行いました。

演目は合唱「地球のちから」合奏「世界はあなたに笑いかけている」です。

5年生のあいさつ・・・緊張です。なぜなら



全校児童・職員が集まっているから。



子どもたちの感想にもありましたが、歌も演奏も楽しいものでした。
音楽は聴くのも表現するのも楽しいですね。
体育会でも書きましたが、楽しい、好きという気持ちを持つことが生涯音楽に親しむことにつながるのだと思います。



県民会館の舞台でも自信をもって頑張ってきてくださいね。

10月3日（火）

良い天気の中、2年生が学校探検に出かけました。

2枚目の写真の通りたくさんの方、保護者のみなさまにご協力いただき、自分たちが決めたお店などに出かけます。

生活科は体験と表現を繰り返す教科です。

今日の体験をどう表現してくれるか楽しみにしていますよ。

4年生のある子が、「うちのお母さんが初めてボランティアに来てくれる」と嬉しそうに教えてくれました。

参観日は年3回ですが、学習をサポートする機会はたくさんあります。

機会がありましたら、ぜひご協力ください。



10月2日（月）おまけ

7月27日の大庭日記で硬筆コンクールの審査会のことを書きました。

このたび、コンクールの報告集が県書写教育研究会から届きました。

このコンクール 今年で58回！になるそうです。

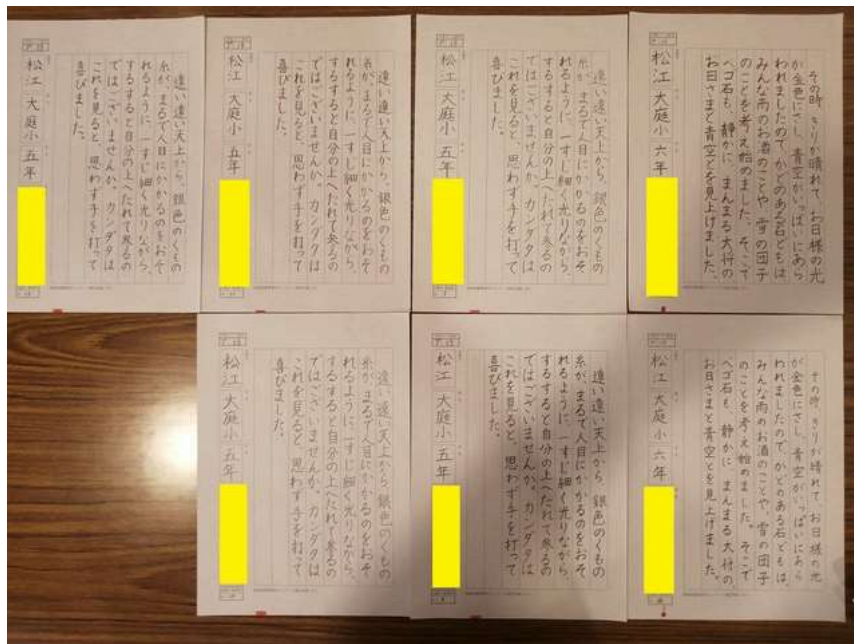
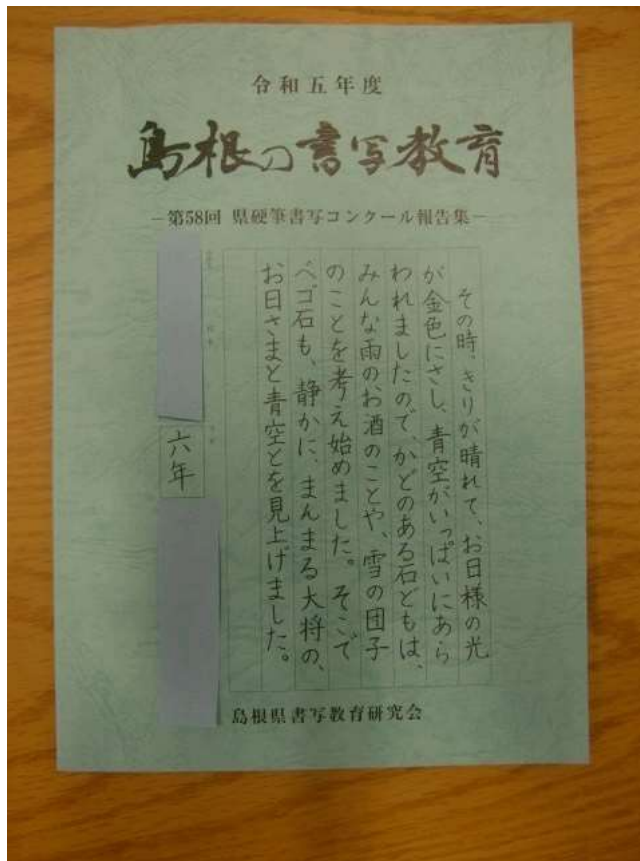
私の年齢より少し上。

小学校1年生が6歳ですから、64・5歳までの方は、みなさん取り組まれたのではと思います。

巻頭言に研究会長が次のように書いています。

「成人した後も『整って文字を書くことは価値の高いこと』と考える基盤となっているのではないか」

そうであれば、素晴らしいことです。



↑大庭小学校 金賞作品の一部（再掲）

報告集には私も寄稿しましたので、よろしければ、ご一読ください。

よりよい作品を目指して粘り強く取り組むこと

7月27・28日の松江地区の審査には、約15800名の児童・生徒が参加しました。わたし自身これまでも、何回か硬筆コンクールの審査を行ったことがありますが、今回十数年ぶりに審査にかかわらせていただきました。

児童・生徒の作品を見て、一生懸命取り組んでいる様子は、以前から変わらないと感じ、うれしく思いました。募集要項には、硬筆コンクールを通して願うこととして次のようにあります。

- 「児童・生徒の書写力を向上させることと書く喜びを感じる機会となること」
- 「手本に近い文字を書かせる指導をしつつも、子どもの個性を大切にしたい」
- 「指導の過程を大切に、さらには日常の文字へもつなげていける」

夏休み前の忙しい時期ですが、真剣に自分と向き合い文字を整えて書くというこの機会は、子どもたちにとって貴重なものとなったでしょう。

アメリカのPBL（プロジェクト・ベースド・ラーニング）実践研究者ロン＝バーガー著「子どもの誇りに灯をともし」には、子どもたちが自分の作品の精度を上げるために何度も試作や草稿を作り直す様子が描かれています。

地域の人の前で発表する、地域の役に立つためにやるといった実の場を想定した学習では、作品は先生に出して終わりではなくになります。

最初につくった試作品がそのまま完成品となることは、大人の社会生活の中では稀でしょう。

よい作品を作り上げるためには、何度も取り組むことをいとわない粘り強さが必要となります。

硬筆コンクールは、誰かのためではなく、自分のために取り組みます。

しかし、コンクールという場が「よりうまくなりたい」「うまくなるとうれしい」「よりよい作品を創りたい」という児童・生徒の意欲を引き出します。

上の3つの願うことに加え、「自分（の作品）を大切に、粘り強く取り組む」ことも狙えるようです。

ところで、硬筆コンクールという思い出ず児童がいます。

当時6年生の彼Nさんは、ユーモアがありいつも周りを笑わせている子でした。

その子は、他の学習はできて、整った字を書くことだけは苦手でした。

とにかく一生懸命は書くのですが、字形も行の中心線もとにかく整わないのです。

私もなんとか頑張りを目に見える成果にと、いろいろと工夫したのですが、何度書いても私と二人で作品を見ながら「うーん」となるばかり。

それでも、彼は手を抜くことはありませんでした。

よくできないことや苦手なことを隠そうとしてわざと雑に書くなどする子もいますが、そうしたことはありませんでした。

硬筆コンクールで特別賞や金賞をとった子は賞賛されるべきでしょう。

同時に、この報告集をお読みの先生方が指導された児童の中には、Nさんと同じように自分の苦手と向き合った子もいるはずです。

その粘り強い取組みもきっと同じように価値があるものと思っています。

10月2日（月）

衣替えをして制服での登校です。

気持のよい季節がやってきました。

4年生は鉄棒運動に取り組んでいます。

だるま回りでグルグル回っている子はとても楽しそうです。

鉄棒といえば、逆上がりができないというイメージがあるかもしれませんが、回転系の技ができると、一気に楽しくなりますね。

自分が挑戦したい、より美しくしたいという技にそれぞれが挑戦していきます。



3年生外国語活動

「what foods do you like?」

どうやら好きな食べ物を聞いているようです。



1年生生活科。

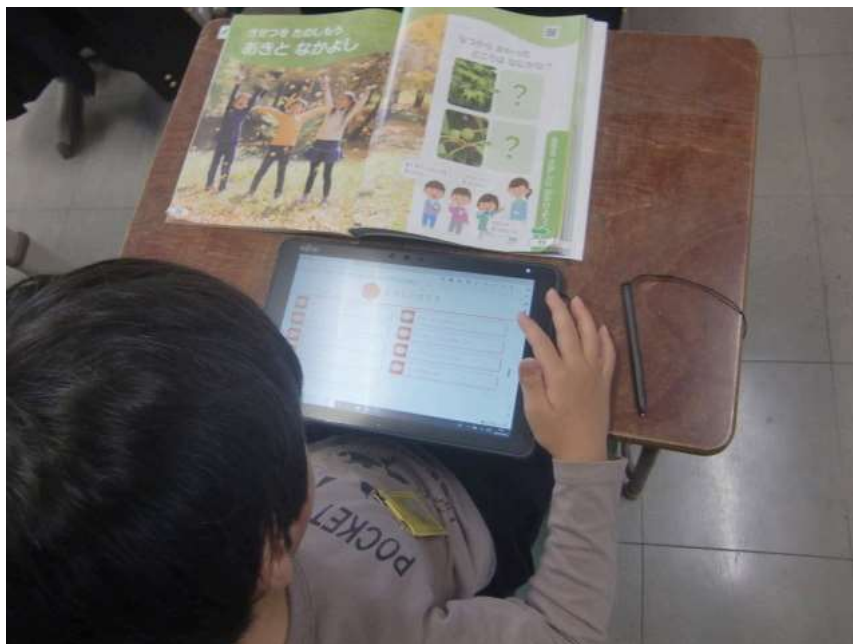
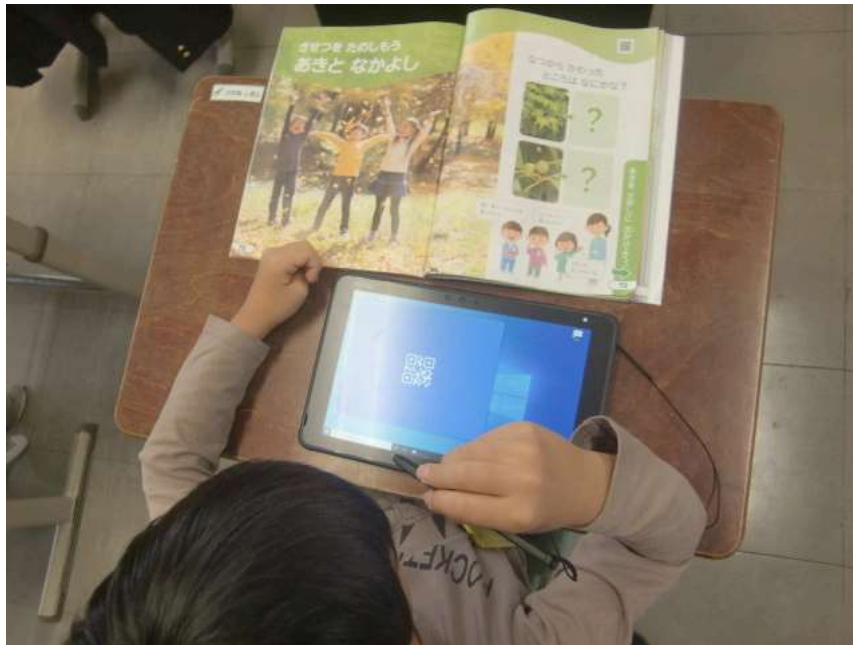
教科書のQRコードを読み取って、秋の生き物などのページを見ようとしているようです。

デジタル教科書の簡易版のイメージでしょうか。

その学年用にまとめてあるので、理解しやすくできています。

生活科は特に実体験を大切にする教科ですが、デジタルの資料から世界が広がることもあるでしょう。





最後の一枚は4年生図工。ペーパータワーづくり。
なかなかの迫力ですよ。



[戻る](#)

訪問者数 **103974**

お問い合わせ先 | 〒690-0033 島根県松江市大庭町1074番地
TEL: (0852)21-4239 / FAX: (0852)21-4311
Eメール: ooba-e@city.matsue.ed.jp

2024/03/06 14:23

-
- 3月
- 1月
- 2月
- 3月
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 2024
- 1950
- 1951
- 1952
- 1953
- 1954
- 1955
- 1956
- 1957
- 1958
- 1959
- 1960
- 1961
- 1962
- 1963

- 1964
- 1965
- 1966
- 1967
- 1968
- 1969
- 1970
- 1971
- 1972
- 1973
- 1974
- 1975
- 1976
- 1977
- 1978
- 1979
- 1980
- 1981
- 1982
- 1983
- 1984
- 1985
- 1986
- 1987
- 1988
- 1989
- 1990
- 1991
- 1992
- 1993
- 1994
- 1995
- 1996
- 1997
- 1998
- 1999
- 2000
- 2001
- 2002
- 2003
- 2004
- 2005
- 2006
- 2007
- 2008
- 2009
- 2010
- 2011
- 2012
- 2013
- 2014
- 2015
- 2016
- 2017
- 2018
- 2019
- 2020
- 2021
- 2022
- 2023
- 2024
- 2025
- 2026
- 2027
- 2028
- 2029
- 2030
- 2031

2032
2033
2034
2035
2036
2037
2038
2039
2040
2041
2042
2043
2044
2045
2046
2047
2048
2049
2050

☐

日 月 火 水 木 金 土

25 26 27 28 29 1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
31 1 2 3 4 5 6

☐

00:00
00:30
01:00
01:30
02:00
02:30
03:00
03:30
04:00
04:30
05:00
05:30
06:00
06:30
07:00
07:30
08:00
08:30
09:00
09:30
10:00
10:30
11:00
11:30
12:00
12:30
13:00
13:30
14:00
14:30
15:00
15:30
16:00
16:30
17:00
17:30
18:00
18:30
19:00

19:30
20:00
20:30
21:00
21:30
22:00
22:30
23:00
23:30

☐